

# 2024年度 地域包括支援センター社会福祉士 実務研修

## (困難) 事例検討会 開催要項

### 1. 研修の狙い

近年、少子高齢化の進行や未婚者の増加等の人口動態の変化により、身寄りの（少）ない方や生活に困窮している方、支援を拒否される方等々が散見されるようになりました。各相談機関には様々な課題が持ち込まれ、支援者の抱える課題は複雑化・多様化して「支援困難事例」になりがちです。

本会では、実際の事例報告や情報・意見交換を通じ、相談機関の現状や（地域）課題について共有・考察した上で言語（可視）化し、支援者の資質向上を図る事を目的に本研修会を開催致します。

### 2. 開催期日・場所

- 2024年10月19日（土）12時50分～16時30分（受付は12時30分～）
- Zoomによる遠隔聴講

### 3. 主催 公益社団法人 大分県社会福祉士会 （地域包括支援委員会）

### 4. 定員・対象

- 50名程度 ※定員を超えた場合、本会会員を優先させていただきます。
- 包括職員（生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員を含む）、行政職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員、生活困窮者自立支援相談員（コミュニティソーシャルワーカーを含む）、介護支援専門員、介護保険等事業所職員等々の「地域包括ケア」に携わる皆様

### 5. 受講費（資料代含む）

※非会員とは、社会福祉士で当会に未入会の方です。社会福祉士以外の他資格の方は一般となります。

- 会員・一般； 1,000円
- 非会員； 2,000円

### 6. プログラム

時間	内容・講師
12:30～	受け付け
12:50	オリエンテーション、開会挨拶（地域包括支援委員会 担当理事）

13:00 ～13:50	講義「重層的支援体制整備事業～地域共生社会～について」 講師：信岡 元喜氏（大分県 福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班）
13:50～14:00	< 休憩 >
14:00 ～16:30	事例検討、グループ討議（意見・情報交換）、纏めの講義 事例報告「地域から孤立し複合的課題を抱えた世帯への重層的支援について」 報告者：河野 香織（地域包括支援委員会 委員） 講師：梶原 貴久（地域包括支援委員会 担当理事） 閉会挨拶、アンケート入力

※プログラムは予定です。時間・内容は変更する事があります。

## 7. 申し込み方法（締切日：10月10日）

- 大分県社会福祉士会ホームページ（<https://oita-csw.or.jp/>）の電子申請システムにてお申し込み下さい。

※入力した氏名や生年月日が受講証に転記されますので、ご注意ください！

- 申し込み受付期間：9月24日（火）～ 10月10日（木）

※10月17日(木)までにZoom参加のURLとパスワードをメールにて送付致します。  
メールが届かない場合は下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

## 8. 研修種別・単位数

- 全てのプログラムを当会規定の遅刻や早退無く聴講された方には、受講証を発行します。全てのプログラムを修了する事で、「生涯研修制度独自の研修5時間」となります。

<お問い合わせ・お申し込み先>

公社) 大分県社会福祉士会 事務局

〒870-0907 大分県大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2階

電話・FAX: 097-576-7071 E-mail: oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

【注】研修当日は、上記事務局に電話をして下さい！